

McHale

PROGLIDE
R310

ノンコンディショナー
モア



WWW.MCHALE.NET

プロファーマーの選択

PRO GLIDE R310

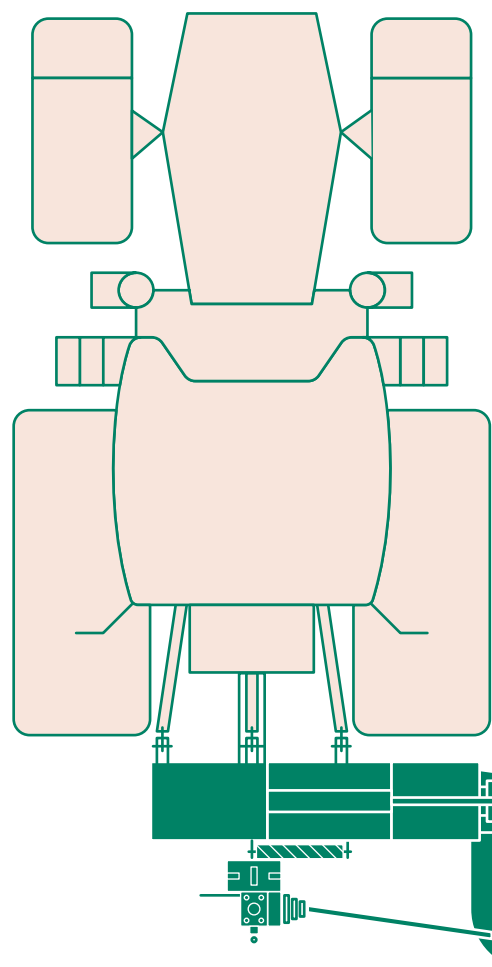


MCHALE PRO GLIDE R310 ノンコンディショナーモア

30年以上にわたり、マッケールの牧草機械は6大陸の世界で最も困難な条件で稼働してきました。

マッケールは、自社の幅広いモアシリーズを基にプログライド R 310ノンコンディショナーモアを導入しました。

市場からの要望を直接受けて、マッケールの設計チームは作物の収穫、エネルギー、技術的ノウハウに関する専門知識を組み合わせ、プログライドR310 ノンコンディショナーモアを開発しました。

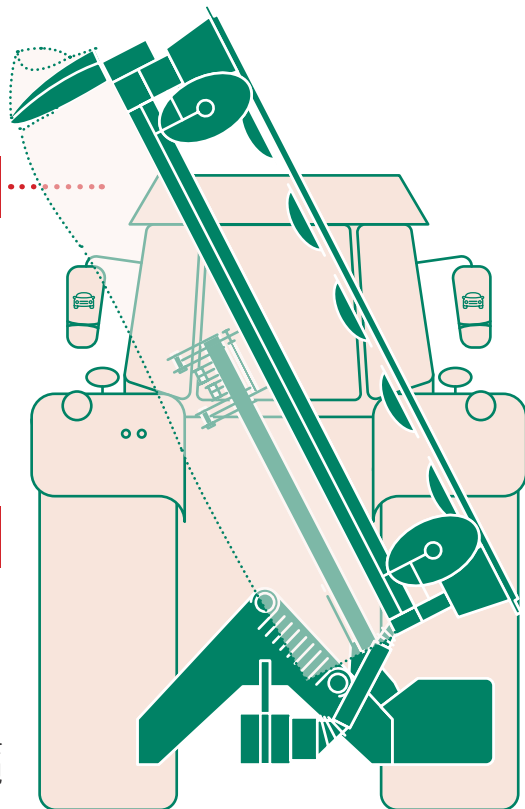


輸送位置

モアは垂直に110度折りたたむことができるため、輸送時の高さが低くなり、重量がトラクター全体に均等に分散され、ドライバーにバックミラーからの鮮明な視界が提供されます。

作業位置

- 作業時には、モアはフロントポジションでカットを行うため、3次元動作による圃場追従テクノロジーが3メートルのカッターバーに付属し、きれいな切断と飼料の汚染を最小限に抑えた刈取りを実現します。



標準仕様

3次元動作による圃場追従テクノロジー	独自の前/後動作 12°	横方向ピボット動作 17°	独自のストーンプロテクション
優れたカッピング性能	メカニカルブレークバック (保護装置)	頑丈な完全溶接カッターバー	頑丈な1,000または540RPMドライブライン
薄型フロントエッジ	クイックチェンジブレード	25mm厚型ギア	刈取りディスクの調整 (オプション)

3次元の圃場追従テクノロジー

プログライドR310 モアは、優れたフローテーションによる優れた地面追従機能を備えています。

このモアには、3次元の圃場追従を実現する特許取得済みの地面追従技術が搭載されています。これにより、モアは起伏のある地形でも簡単に刈ることができ、最適な結果を得ることができます。

マッケールプログライドシリーズは、多くの独自機能を提供します。

- 3次元の圃場追従テクノロジー
- 独自の前/後動作 12°
- 横方向の動作 17°
- 独自のストーンプロテクション
- 優れたカッティング性能

3次元の圃場追従テクノロジー

ほとんどのリア装着式モアにはセンターピンが装着され、圃場状態の変化に合わせてモアを左右に動かすことができます。マッケールプログライドの特許取得済みの3次元の圃場追従サスペンションユニットの装備によってさまざまな動作を可能にします。

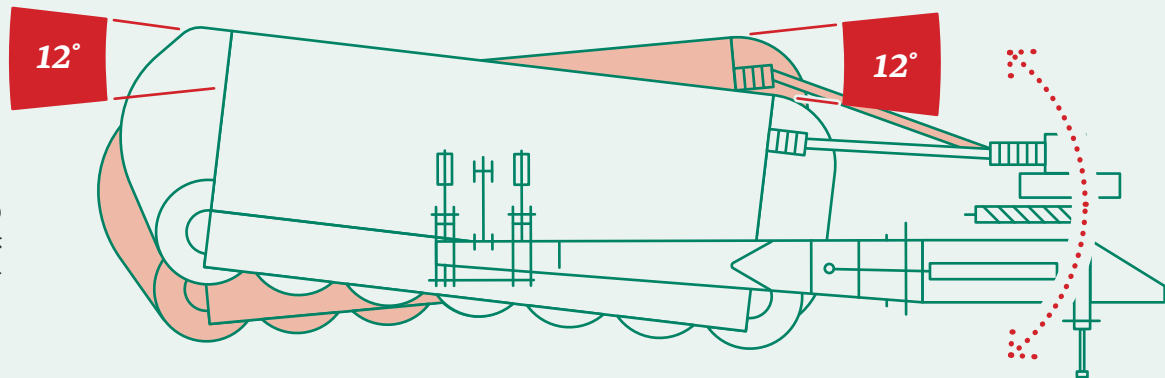
- 左右の動作
- 前後の動作
- カッターバーが障害物に衝突した場合

これにより、プログライドカッターバーの切断性能が確実に向上します。

モアの動き

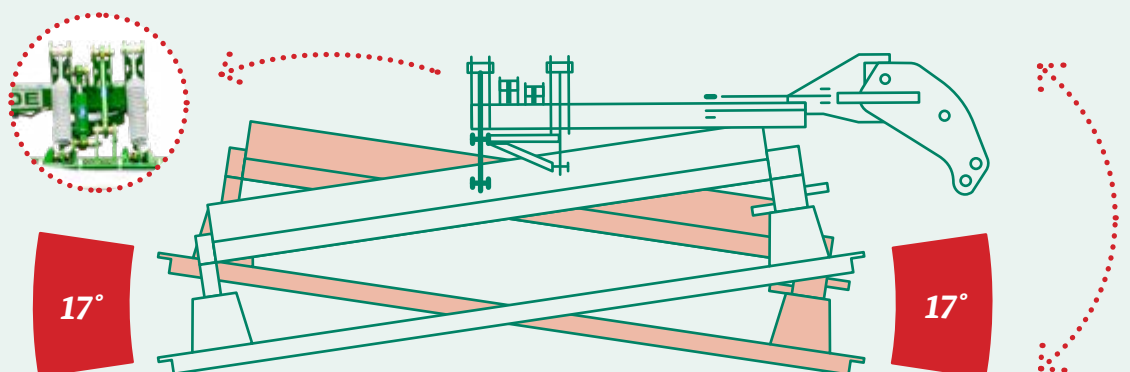
12° 前/後の動作

この動きにより、カッターバーの正確なフローテーションが保証され、あらゆる圃場状態でもよりきれいなカットが可能になります。



17° 左右の動作

左右の横移動により、カッターバーはきれいな状態を維持します。地面の凹凸の上を滑らかに滑りながら切断します。





3D 圃場追従テクノロジー

プログライドシリーズのリヤモアには特許取得済みの圃場追従技術を採用されており、カッターバーに小さな障害物等が接触した場合には、カッターバーは後方に動き持ち上がります。この保護機構が作動することで、収穫作業時間のロスを防ぎ、作物の処理量を最大にします。これにより、スムーズでより速い刈り取り速度で作業できます。



カッターバーフローテーション

大きなスプリングにより、プログライドR310モアの全幅にわたって優れたフローテーション得られます。マッケールの3次元圃場追従テクノロジーを備えたこの簡単に調整できる圧力システムは、迅速かつ簡単な方法で優れた切断性能を実現します。



メカニカルブレークバック(保護装置)

モアが障害物に当たると、メカニカルブレークバック(保護装置)が作動します。ブレークバックにより機械が後方に作動し、障害物を乗り越えた後、バネ仕掛けの設計により障害物を離れるとカッティングユニットが自動的に元の作業位置に戻ります。



110° の輸送位置

安全な輸送のために、マッケールプログライドは、トラクターの中心位置後部にモアを折りたたみます。モアカッターバーを110度の角度に折りたたむことで、モアの移動高さを減少します。

この位置はモアの荷重をトラクターに配分させるため、道路輸送を容易にさせると同時に、オペレーターはサイドミラーから後部をクリアに見通せます。

オプション装置

リア照明装置



刈取りディスクの調整



カッターバーの特長



マッセルプログライドR310には、7枚の非常に強力な完全溶接カッターバーが装備されており、3メートルを超える切断幅を実現します。カッターバーには次のような多くの機能があります。

1 ギアボックス

頑丈なギアボックスがカッターバーに直接動力を供給します。重い作物では滑る可能性があるベルトの使用と比較して、ダイレクトドライブはカッターバーのギア全体に均一かつ継続的に動力を分配します。

2 ロープロファイルフロントエッジ

プログライドカッターバーは、フロントエッジが低く丸い形状で、完全に溶接されたカッターバーは圃場を滑らかに滑走させるデザインです。傾斜したカッターバーのフロントエッジは、作物を綺麗に分離し、土壌汚染を減少させます。

3 タイトカットクイックチェンジ

クイックチェンジモアブレードにより、磨耗または損傷したブレードを簡単に交換できます。カッターバー表面から非常に近い場所で、オーバーラップしながら回転するモアブレードとカウンターブレードが綺麗なカットを提供します。

4 ドライブギア

カッターバーには、大型で耐久性の高い、厚さ25 mmのドライブギアが装備されています。動力を補助ギアに伝達し、補助ギアが個々のディスクに動力を供給します。

5 ムービングディスク

カッターバー上の7つのモアディスクは、作物の流れを最大化するように特別に設計されています。すべてのモアディスクには10°の角度で角度を付けた2つのブレードが装備されており、きれいで均一な切断を保証し、汚染されていない刈り取り部分を残します。

6 せん断保護

各モアディスクには個々に保護安全機構があるため、障害物等に衝突した場合は、駆動システムを保護するために保護メカニズムがせん断されます。



技術データ

PROGLIDE R310

寸法と重量

輸送幅	1.9m
輸送長さ	1.5m
輸送高さ	3.7m
重量	1,015kg

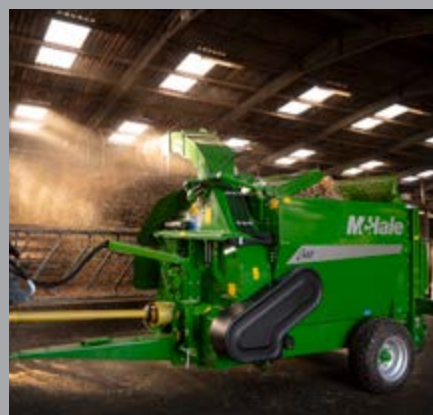
モア仕様

カッティング幅	3m
スワ幅	1.6m – 2.3m
カッティングディスク数	7
ブレード数	14 (各ディスクに2枚)
カッティング高さ	25mm – 75mm
カッティングディスク回転数	3,200 rpm
カッティングブレード	クイックチェンジ
刈取りディスクの調整	オプション

トラクターへの装着

必要最小トラクター馬力	80 kW / 108 HP
リンケージアタッチメント	CAT II or CAT III (リア) 3点リンケージ
PTO スピード (交換可能ギアボックス)	540 / 1,000 rpm
リア照明装置 (オプション)	LED ライト: 12 V / 7- ピンソケット
油圧装置	フロート付き複動油圧供給 (最小)
必要最小油圧	180 bar (2,610psi)
必要最小油量	20 l/min @ 180 bar
作業能力	3.5 ha/h





M-Hale

Ballinrobe,
Co. Mayo,
Ireland
F31 K138

T. 353 (0) 94 95 20300
F. 353 (0) 94 95 20356
E. sales@mchale.net

WWW.MCHALE.NET

お問い合わせは：

IDEC

株式会社 アイデーイーシー

〒059-1506
北海道勇払郡安平町早来北町64番地10
Tel:0145-22-2237 fax:0145-22-2518



免責事項

このカタログは世界的な流通のために設計されています。 継続的な製品改良の方針により、当社は予告なしに仕様および構造を変更する権利を有します。 機械がさまざまな国に輸出されるにつれて、一般的な情報、写真、および説明が提供されます。 これらはおおよそのものであり、標準仕様の一部ではないオプションの機器を含むことがあります。 詳細については、お近くの販売店または代理店にお問い合わせください。